

公益社団法人日本薬剤師会会長 殿

厚生労働省健康局健康課
経済産業省商務情報政策局情報産業課
環境省大臣官房環境保健部環境安全課

特に高齢者に対する熱中症予防の普及啓発・注意喚起について（協力依頼）

近年、熱中症による救急搬送人員、死亡者数は高い水準で推移しており、国民生活に深刻な影響を及ぼしています。令和4年夏の気温が全国的に高い傾向と予測されており、今夏の熱中症リスクは非常に高くなることが考えられ、国民の皆様の健康を守るためには、関係者が一丸となって、例年以上に一層の危機感を持って対応していく必要があります。

熱中症による死亡者のうち、約8割が65歳以上の高齢者であり、屋内で亡くなった方のうち約9割がエアコンを使用していなかったことが明らかになっており、高齢者への熱中症対策の呼びかけが非常に重要となってきています。

環境省、厚生労働省及び経済産業省は、エアコンの上手な活用等を呼びかける高齢者のための熱中症対策のリーフレット（別紙）を連名で作成しており、現在、様々な関係主体へ情報を提供するとともに、配布等につき、御協力の依頼をさせていただいております。

特に、日々高齢者等が利用する薬局やドラッグストアにおける取組が熱中症予防の促進のためには効果的であると考えており、当該内容を貴会傘下関係者へ周知を図っていただき、業務の支障とならない範囲で、薬局・店舗へリーフレットを設置していただくとともに、特に高齢者の来訪者へのリーフレットの手渡しや呼びかけ等、熱中症予防に御協力をお願いいたします。

具体的には、来訪者（特に高齢者）に対し、地域内で熱中症警戒アラートが発表されている場合はアラートが発表されている旨を周知の上、熱中症の予防行動として、外出をできるだけ控える、エアコンの上手な活用、こまめな水分補給や屋外で人との距離が十分ある場合等はマスクを外す等の呼びかけをお願いいたします。

あわせて、関係情報を参考としてお送りしますので必要に応じて、御活用いただけますと幸いです。

なお、本事務連絡については、厚生労働省医薬・生活衛生局総務課に協議済みであることを申し添えいたします。

別紙1：高齢者のための熱中症対策

参考1：熱中症警戒アラート発表時の予防行動

https://www.wbgt.env.go.jp/pdf/20210315_alert_leaflet.pdf

参考2：熱中症予防情報サイト

<https://www.wbgt.env.go.jp/>

※ 暑さ指数や熱中症警戒アラートの情報や各種チラシのデータを確認できます。

《本件照会先》

環境省：環境省大臣官房環境保健部環境安全課 中川、坂本、奥山

電話 03-5521-8261

メール netsu@env.go.jp

以上